

ご存知  
ですか？

めい すい きょう  
**明推協**

正式名称

明るい選挙推進協議会

全国で約6万5千人、さいたま市では約1,100人の方が参加している民間の団体です。自主的に参加された方、自治会から推薦された方、学識経験者、青年団体の代表者、報道関係者などが参加し、選挙管理委員会と協力して、明るい選挙推進運動を実施しています。



選挙のめいすいくん

＜明るい選挙推進運動の目的＞

- ①選挙違反のないきれいな選挙が行われること
- ②有権者がこぞって投票に参加すること
- ③有権者が普段から政治と選挙に関心を持ち、候補者の人物や政見、政党の政策などを見る眼を養うこと

※特定の政党や政策、候補者を支持したり反対したりする政治活動や選挙運動ではありません。

令和5年度 さいたま市明るい選挙啓発ポスターコンクール 入選作品



小山 陽万莉さん (太田小学校5年)



島 咲菜さん (指扇中学校2年)

ポスターコンクール入選作品等、  
関連ページはこちら



小泉 優さん (埼玉栄高等学校1年)

「寄附禁止のルール」を守って、**明るい選挙**を実現しましょう!



さいたま市選挙キャラクター  
みらいくん

- ×「寄附をしない！」
- ×「寄附を求めない！」
- ×「寄附を受け取らない！」

詳しくは web で。

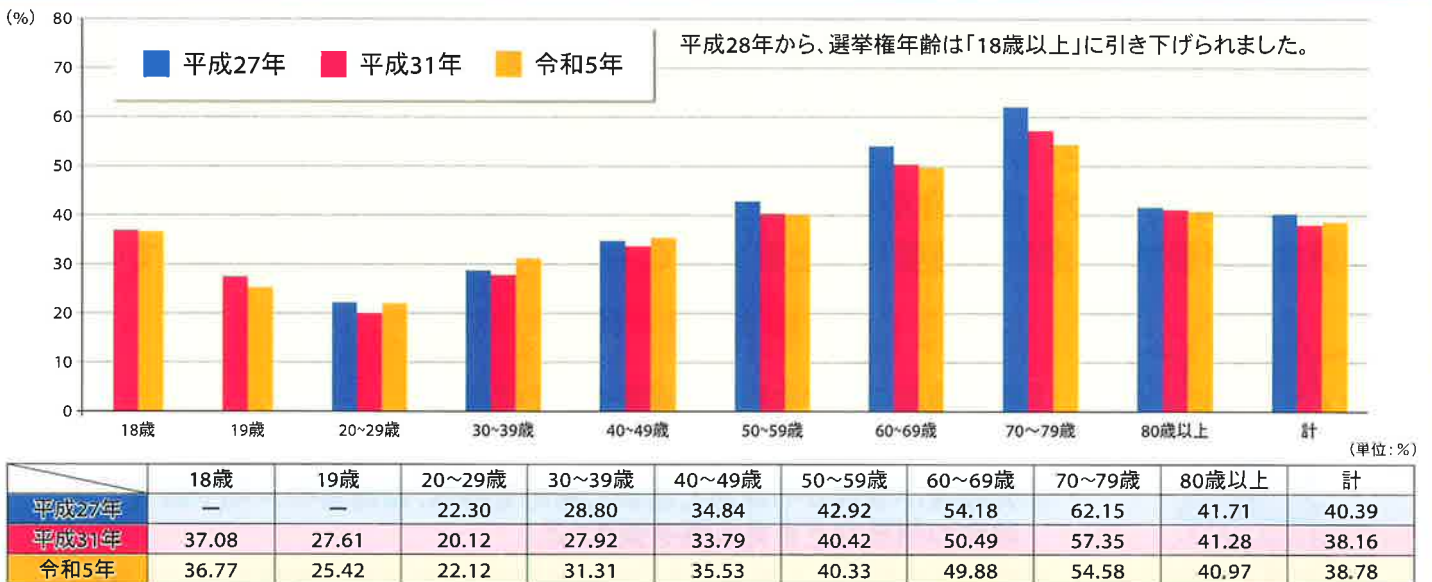
さいたま市 寄附禁止

検索



裏面も  
ご覧ください。

## 「さいたま市議会議員一般選挙」の年代別投票率



令和5年4月9日には、さいたま市議会議員一般選挙(埼玉県議会議員一般選挙も同日)が執行されました。全体の投票率は前回よりも上回り、20~40歳代の投票率についても、前回の投票率を上回りました。しかし、依然として若年層の投票率が低く、18歳は37%弱ですが、19歳及び20歳代は20%台となっており、およそ5人に1人しか投票していません。引き続き大学生・子育て世代等の若年層に対し、投票することの大切さを呼びかけてまいります。

## 「児童・生徒等」も投票所に同伴できます。

選挙権を持たない18歳未満の児童・生徒等も一緒に投票所に入ることができます。家族等と投票所に行ったことがある人は、政治や選挙への関心が高まる傾向があるという分析もあることから、**児童・生徒等有権者になった時の投票率向上が期待されます。**

※投票所内が混雑しているなど、状況によっては、同伴者が入場できない又はお待ちいただく場合があります。

## 選挙に行こう! さいたま市選挙啓発動画

YouTube  
動画配信中!!

詳しくは  
webで。



目白大学と共同で「若い世代に呼びかける選挙啓発動画」を作成しました!

さいたま市選挙啓発動画

検索



① 「Level up!  
あなたも素敵な大人に!」



② 「はじめての選挙  
~投票って意外とカンタン!~」



③ 「私たちの願いを託す一票  
~届けようあなたの声~」

さいたま市選挙管理委員会

電話 048-829-1773

FAX 048-829-1994

このチラシは41,500部作成し、1部当たりの印刷経費は3円です(デザインの経費を含みます。)